

お 祝 い の こ と ば

海田町長 西 田 祐 三

厳しい寒さも日ごとに緩み、暖かい春の日差しが感じられる今日の佳き日、本日、海田西中学校の卒業式を迎えられた皆さん、ご卒業おめでとうございます。

そして、今日まで深い愛情を持ってお子様を立派に育てあげられたご家族の皆様に対し、重ねてお祝い申し上げます。

直接ご指導をいただきました先生方ならびに教育機関の方々、また日頃から暖かく見守ってくださっている地域の皆様方に対しまして敬意と感謝の意を表しますとともに、衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、卒業生の皆さんは、4月からそれぞれ違った新たな環境の中、色々な経験を積んでいかれ、時には悩むこともあると思います。それを癒してくれるのは人の優しさです。どうかお互いを思いやり、助け合えるような素敵な友人を、たくさん作ってください。

また、今年は卒業とともに新しい時代の幕開けの象徴ともいえる東京オリンピック・パラリンピックの開催がいよいよ迫ってまいりました。海田町出身の日本人初の金メダリストで名誉町民の織田幹雄さんは、「人は主体性をもった “努力” と “工夫” が大事、それは人それぞれなりにやればできる」と言われています。一人一人が将来の夢、希望、目標に向かって一步一步突き進み、輝き続けてくれることが、海田町の将来を照らす光となります。皆さんの可能性は無限大です。常に前向きに挑み続けてください。

終わりにになりましたが、卒業生の皆さんのご健康とご多幸を祈念いたしまして、私のお祝いのことばとさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

令和2年3月8日

お 祝 い の こ と ば

海田町議会議長 桑 原 公 治

卒業生の皆さん、ご家族の皆様、ご卒業おめでとうございます。心からお喜びを申し上げます。

今日で皆さんは、9年間の義務教育を終えられ、4月からそれぞれ違った進路へと進んでいくこととなります。これまで経験したことのない様々な出来事が押し寄せてくるでしょう。そんな時、この中学校で学んできたことや友達のことを思い出してください。

クラス全員で取り組んだ文化祭、体育祭、修学旅行、合唱コンクール、卒業記念作品づくりなど、何をとっても一生懸命に取り組み、成し遂げた思い出があるはずです。

昨年、一躍流行語となった「ONE TEAM (ワンチーム)」という言葉があります。ラグビーW杯で日本代表がスローガンにしていた言葉です。一つの目標に向かって一丸となれば何事も成し遂げることができるという選手たちの思いが込められています。

卒業生の皆さんも、中学校生活でクラスあるいは仲間と一緒に何かを成し遂げるために、「ONE TEAM」となって様々な困難を乗り越えてきたことと思います。その時の達成感や充実感、そこには貴重な友情が生まれ、様々な感情が芽生えたのではありませんか。そのような経験は、皆さんの人生にとって、きっと力になることでしょう。自信をもって新しい世界に羽ばたいてください。

最後になりましたが、これまで熱心にご指導くださった先生方をはじめ、温かく見守ってくださった保護者や地域の皆様に深く感謝し、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

令和2年3月8日